

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2008-70486(P2008-70486A)

【公開日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-012

【出願番号】特願2006-247289(P2006-247289)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28 (2006.01)

G 0 3 B 17/20 (2006.01)

G 0 3 B 13/06 (2006.01)

G 0 3 B 13/36 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/11 N

G 0 3 B 17/20

G 0 3 B 13/06

G 0 3 B 3/00 A

G 0 2 F 1/13 5 0 5

H 0 4 N 5/225 A

H 0 4 N 5/232 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月18日(2009.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

結像光学系の焦点調節状態を検出する位置を示す複数の測距点のうち、選択された測距点を表示可能な表示部と、

前記表示部に表示する前記測距点の表示態様を前記選択された測距点に応じて変える表示制御部と
を備える表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の表示装置において、

前記表示制御部は、前記選択された測距点の数に応じて前記表示態様を変えることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の表示装置において、

前記表示制御部は、前記測距点の表示時間を制御すること
を特徴とする表示する表示装置。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の表示装置において、

前記表示制御部は、前記選択された測距点の数が多い場合は、少ない場合に比べて前記

測距点の表示時間が短いこと
を特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 2 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記測距点の表示輝度を制御すること
を特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記選択された測距点の数が多い場合は、少ない場合に比べて前記
測距点の表示輝度が低いこと
を特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記選択された前記測距点の前記画面内における位置に応じて前記
表示態様を変えること
を特徴とする表示装置。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記測距点の表示時間を制御すること
を特徴とする表示装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記画面の中央部から遠い場合は、近い場合に比べ前記測距点の表
示時間が長いこと
を特徴とする表示装置。

【請求項 10】

請求項 7 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記測距点の表示輝度を制御すること
を特徴とする表示装置。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記表示部の中央部から遠い場合は、近い場合に比べて前記測距点
の表示輝度が大きいこと
を特徴とする表示装置。

【請求項 12】

請求項 2 又は請求項 7 に記載の表示装置において、
前記表示制御部は、前記測距点の表示濃度、表示色、表示線幅の少なくとも一つを制御
すること
を特徴とする表示装置。

【請求項 13】

請求項 1 から請求項 12 までの何れか 1 項に記載の表示装置において、
前記表示部は、前記選択された測距点を同時に表示可能であり、
前記表示制御部は、前記選択された測距点が全て同じ表示態様で表示されるように制御
すること
を特徴とする表示装置。

【請求項 14】

請求項 1 から請求項 13 までの何れか 1 項に記載の表示装置と、
前記選択された測距点における前記焦点調節状態に基づいて焦点調節を行う制御部と
を備えるカメラ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項11の発明は、請求項10に記載の表示装置において、前記表示制御部は、前記表示部の中央部から遠い場合は、近い場合に比べて前記測距点の表示輝度が大きいことを特徴とする表示装置である。

請求項12の発明は、請求項2又は請求項7に記載の表示装置において、前記表示制御部(26)は、前記測距点の表示濃度、表示色、表示線幅の少なくとも一つを制御することを特徴とする表示装置である。

請求項13の発明は、請求項1から請求項12までの何れか1項に記載の表示装置において、前記表示部(22c)は、前記選択された測距点を同時に表示可能であり、前記表示制御部(26)は、前記選択された測距点が全て同じ表示態様で表示されるように制御することを特徴とする表示装置である。

請求項14の発明は、請求項1から請求項13までの何れか1項に記載の表示装置(22)と、前記選択された測距点における前記焦点調節状態に基づいて焦点調節を行う制御部(28)とを備えるカメラ(1)である。

なお、符号を付して説明した構成は適宜変更してもよく、また、少なくとも一部を他の構成物に代替してもよい。